

舞台は宇宙へ オンラインシンポジウム 宇宙飛行士訓練と演劇

Online Symposium

2025 1.26 Sun. 10:00-12:30

14年ぶりの宇宙飛行士候補として選ばれた米田あゆ氏と諏訪理氏が、1年半にわたる訓練期間を終えて、10月21日正式にJAXA宇宙飛行士に認定されました。この宇宙飛行士訓練の一部で合意形成を目的とした演劇ワークショップの研修が実施されました。今回は、その研修の企画立案から実施までを一手に担ったお三方をゲストにお招きして、お話をお伺いします。

「宇宙飛行士訓練に演劇がどのように関わり、どんな成果を残したのか？」

不確実性の高い社会をサバイブする力が誰にでも求められる今、宇宙飛行士訓練で実施された演劇ワークショップの事例から、社会を生き抜く力の本質について一緒に考えてみませんか。

多元的共生社会における生涯学習を考えるシリーズ第34回シンポジウム

舞台は宇宙へ～宇宙飛行士訓練と演劇～

● 講演者

中田星子氏 (Space BD 株式会社)

北川達夫氏 (星槎大学／共生科学部 客員教授)

田野邦彦氏 (演出家／洗足学園音楽大学ミュージカルコース 准教授)

● 日 時 : 2025年1月26日(日) 10:00-12:30

● 参加費 : 2,000円

● 実施形態: オンライン開催 (ZOOM) / 録画配信込み

お申し込みは一般財団法人生涯学習開発財団までお願いします。

お問合せ: lcd.aogaku@gmail.com

講演者プロフィール

■ 中田星子氏

筑波大学大学院 システム情報工学研究科リスク工学専攻修了後、株式会社エイ・イー・エスにて宇宙機の設計製造業務に従事。Space BDでは、エンジニアとして国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」船内を利用する実験装置の開発・運用支援業務を担当するとともに、教育事業を兼務。2024年4月から日本人宇宙飛行士候補者の基礎訓練一般サバイバル技術訓練のプロジェクトマネージャーとして訓練を企画設計、実施。



■ 北川達夫氏

星槎大学共生科学部客員教授。国際的なテスト開発技術者として、内外の教科書・教材・テスト問題の開発のほか、思考力・非認知能力の育成と評価の方法を開発している。宇宙飛行士候補者の一般サバイバル技術訓練の監修とリフレクションを担当。近著に『宇宙飛行士の教科書』(観世音 2021)『チームワークのヒケツ』(Z会 2023)がある。



■ 田野邦彦氏

演出家、ワークショップ・デザイナー。洗足学園音楽大学ミュージカルコース准教授。NPO法人PAVLIC理事長。演劇ユニットRoMT(ロムト)主宰。ミドルセックス大学大学院(イギリス・ロンドン)MFA演劇・演出コース修了。2002年4月から2023年6月まで青年団演出部に所属。近年は市民オペラやミュージカル、浅草オペラ等の演出を手掛ける。ワークショップ・デザイナーとして、幅広い社会テーマと演劇をかけたあわせたワークショップの企画・実施および人材育成事業を、全国各地の自治体、教育機関や企業等との協働で数多く手掛ける他、青山学院大学、慶應義塾大学、四国学院大学、大学院大学至善館などで講師を務めている。

